

歯科材料（09）歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用ダイヤモンドバー JMDN コード：16670000
（一般医療機器 歯科用研削器材 JMDN コード：70908000）

プレパレーションキット J

【禁忌・禁止】

本製品に感作又はアレルギーを示す患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造
下記の通り
FG 用

製品名	形状
Diamond instrument FG 850.FG.021	
Diamond instrument FG 849.FG.023	
Diamond instrument FG 852.FG.023	
Abrasive Arkansas FG 6198.FG.023.ARK	

2. 原材料

作業部：ダイヤモンド砥粒、ニッケルメッキ
コランダム（FG750R.FG.023.ARK）
シャンク部：ステンレススチール

3. 包装

1 キット / 包

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用ハンドピースに装着し、歯牙等の硬組織の研削、または補綴物等の研削に用いる。

【使用方法等】

- 1) 使用する前に本品が滅菌済みかを確認すること。
（オートクレーブ滅菌可。134℃以下厳守。）
- 2) 歯科用電気駆動装置に装着する。
- 3) あらかじめ口腔外で回転させ、プレがなければ研削、研磨する。

製品コード	最大回転数
FG 850.FG.021	210,000 rpm
FG 849.FG.023	190,000 rpm
FG 852.FG.023	
FG 6198.FG.023.ARK	100,000 rpm

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ・指定の最大回転数を超えて使用しないこと。
- ・損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり、汚染）等のあるものは使用しないこと。
- ・使用前に試運転を行い、振れがないことを確認すること。
- ・歯科用電気駆動装置等の取扱説明書に従い、バーを確実に奥まで装着したことを確認してから使用すること。
- ・ヘッド形状によっては、折れたり、曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度な加圧での使用は避けること。
- ・安全の為に、保護眼鏡を使用すること。
- ・作業中に異常音が発生したり、激しく振動するような場合、破損が疑われる場合は直ちに作業を停止すること。
- ・本品は高速回転で使用されるため、使用中に破折する可能性があるため十分に注意すること。

【使用上の注意】

1. 本品の使用により、感作又はアレルギー反応が現れる可能性があるため、患者に異常を認めた場合は直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
2. 器具に対して、形状変更・打刻（刻印）等の二次加工やヒータリングを行うことは破損の原因となるので絶対に行わないこと。
3. 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
2. 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
3. 保管中、損傷しないように注意すること。

【保管・点検に係る事項】

1. 洗浄・滅菌について

〔洗浄〕

・使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて洗浄すること。血液、体液等で感染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。

※超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。

※クレンザー（磨き粉）、金ブラシ、金属ワールは錆び、キズの原因となるので使用しないこと。

※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。

〔滅菌〕

・オートクレーブ等で滅菌を行うこと。【オートクレーブ温度は134℃以下厳守】

〔その他〕

・洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する（錆びる）ことがある。

・洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、変色の原因となることがある。

2. 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び軸部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：JOTA AG（ジョタ エーゲー社）
製造国：スイス